



TITLE:

# 京都大学瀬戸臨海実験所振興会水族館月報 No. 132

AUTHOR(S):

---

CITATION:

京都大学瀬戸臨海実験所振興会水族館月報 No. 132. 京都大学瀬戸臨海実験所振興会水族館月報 1963, 132: 37-44

ISSUE DATE:

1963-09-10

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/186905>

RIGHT:

京都大学瀬戸臨海実験所振興会

水族館月報

N0.132

1963. 8月 (9月10日)

録 事

8月25日 7月の委員会総会で水族館入場料値上げのことが決定。その後の実行会議で値上げ料金の細部を決定。連帯の各社と交渉の結果、10月15日より値上げを実施することとなる。

8月31日 浪瀬美佐代事務員は11月結婚の予定で、準備のため本日限り退職する。満6年の作苦勞を感謝すると共に、将来の序幸福をお祈りする。なお本日17時より寄宿舍で送別会を催す。

## 業 務 概 況

### ◎ 8月の入場者数

#### ○ 水族館窓口発売

区 分	大 人	中 人	小 人	小 計	累 計
個 人	10634	774	3500	14908	49956
団 体	7212	603	3024	10839	86611
合 計	17846	1377	6524	25747	136567

#### ○ 交通業者委託発売

区 分	大 人	中 人	小 人	小 計	累 計
明 光 バス	39361	0	4637	43998	200226
白 浜 急 行 バス	6795	0	962	7757	23819
合 計	46156	0	5599	51755	224045

#### ○ 旅行幹旋業者委託発売

区 分	大 人	中 人	小 人	小 計	累 計
日本交通公社	948	0	0	948	8950
近畿日本ツリ外	1036	100	7	1143	6658
日本旅行会	300	0	0	300	1839
南海交通社	56	0	0	56	1297
日本通運KK	95	0	0	95	503
合 計	2435	100	7	2542	19247

合 計	66437	1477	12130	80044	379859
累 計	347607	5428	26824		379859
無 料	224	0	157	381	2016

◎ 8月の事業収入 (今年度累計)

観光券売上金	1,336,752	10,482,789
窓 口 売 上	595,905	3,411,487
明光バス観光券	541,693	6,093,113※
日清急行バス観光券	129,180	476,600
日本交通公社クーポン	24,963	232,993
近鉄日本ツリストクーポン	27,116	168,113
日本旅行会クーポン	7,200	57,558
南海交通社クーポン	8,067	29,391
日本通運KKクーポン	2,628	13,534
総はがき売上金	128,440	299,730
予 金 利 子	—	720
手 数 料	65,457	325,777
パンフレット排下	—	—
研究業績排下	750	750
魚 類 排 下	10,750	23,950
雑 収 入	340	3,863
諸施設改善費立金より繰入	—	—

合 計 1,542,489 11,137,579

※ 明光バス観光券未収分 @30 3464枚 @27 1122枚  
@10 480枚 @9 54枚

◎ 8月の支出

本部経費

費 団	金 額	累 計	備 考
人 件 費	33,967	197,003	
旅 費	3,660	31,390	
会 費 料	21,600	46,530	
事 務 費	14,861	110,561	Mr. Franklin Dr. Tomlinson 文筆接待
福祉厚生費	—	35,390	
社会保険料	—	1,582	
積 立 金	344,947	1,756,196	
合 計	419,035	2,178,652	

# 水族館経費

費 目	金 額	累 計	備 考
人 件 費	290,879	1618,886	
旅 費	720	19,340	
單 業 費	517,697	1310,257	
當 繕 費	—	38,794	
公 課 及 保 険 費	1,630	82,776	
諸 至 費	830,235	1,327,209	建物修用材料費
合 計	1,641,161	4,397,262	

# 実験所経費

費 目	金 額	累 計	備 考
旅 費	40,000	47,820	駐留費
研 究 費	5,022	45,622	
助 成 金	10,000	30,000	
刊 行 費	355,800	365,300	Publ. vol. 11, no. 1
役 務 費	105,442	105,442	流暢館金修繕
合 計	516,264	624,184	

# 支出合計

(今年度累計)

本部経費	419,035	2,178,652
水族館経費	1,641,161	4,397,262
実験所経費	516,264	624,184
臨時費	—	—
合 計	2,576,460	7,200,098

# ◎ 8月末現在高

前月よりの繰越	4,971,452
今月の収入合計	1,542,489
今月の支出合計	2,576,460
現 在 高	3,937,481

# ◎ 前年度との比較

	1963	1962	増 減
入 場 者 数	80044	65619	+ 14425

## 水族館記事

- ◎ 2日 須磨水族館採集班と田双島、塔島を協同採集を行ない、ツユベラ、ツノダシなど、好魚を得た。
- ◎ 5日 江澤良の漁師、中井清太郎氏より、トゲヨウジ (20cm) 1個体を受贈、下田水槽に展示した。タツノオトシゴとヨウジウオの中間的な形態、生簍をもつものとして、興味ある種類で、その後、生きたホエビ (10~15mm) に餌付さし、元気である。
- ◎ 7日~9日 台風9号の余波のため、開放式各水槽は著しく濁った。
- ◎ 8日 NO28水槽に展示中のエラブウミヘビが行方不明となり、大探ししたが、遂に見つからなかった。水槽の清掃後、おすかにずれていた蓋のすき間をこじあけて逃げたらしい。
- ◎ 14日 最近、街で流行しているホンコンフラワー (合成樹脂製造花) の紫だけのものを購入し、熱帯淡水魚槽と潮間帯模型水槽の装飾に試投した。組合せ方によっては、ほんものの植物におとらぬ効果が可能である。
- ◎ 18日 新館の卓上水槽は、展示を始めてから1年半余を経て、水槽の硬質塩化ビニール板の透明度が、かなり低下してきたので1部を新たに購入したアクリライト製の水槽と交換した。透明塩化ビニール板は、元素、ガラスよりも透明度が高いのに長期間空気と水にふれると、高分子の配列状態が変化して白濁を生ずるらしい。アクリライトは、ガラスよりもむしろ透明度が高く、今のところ、展示の効果は申し分ないが、長期の耐用については、今後の検討にまたねばならない。
- ◎ 21日 今月初めに採集したツノダシは、例によってなかなか餌付さしなかったが、餌料の種類と寸法をいろいろに変えて、しつように給餌した結果、オキシジミの内の細切れ (1片2mm×3mm以下) をよく摂るようになり、長期飼育の見通しがついた。
- ◎ 24日~26日 昨夏にひきつづき飼育係の潜水訓練を行なった。各人かなり上達したが、実際に潜水採集ができる段階までには、まだかなりの練習を要する。
- ◎ 27日 タカアサガニ1個体 (個体番号NO12、入槽当初より歩脚の左2右1が欠損) が死亡。体重は5.3kgで入槽時 (6.8kg) にくらべ1.5kg減。
- ◎ 28日 各水槽に外式濾過槽 (100×50×70cm) の塩ビタンク4個、オモイはガラス15cm、洗砂 (至2~3mm) 30cm) を新設。貯水槽C1よりの冷

却海水は、いったん、二の槽で濾してから給水するように改良した。この結果、G槽の透明度は冷凍機新設当時のように向上した。

◎8月の採集作業

日 時	採 集 場 所	方 法	人 員	主 な 目 的
2日午前	四国島、塔島東	タイドプール・潜水	2	隠れ小型魚類
3日午前	四国島	底採集	2	エビ、カニ類
10日午前	塔島附近	底採集	2	ウニ類
13日	塔島東暗礁	潜水	3	オニヅツダイ類
18日午前	塔島	底採集	1	内湾の貝類
22日午前	船場浅暗礁	潜水	3	子ヨウ子ヨウウオ類
23日	富田浅湾	〃	3	サング類
29日	北浜沖～塔島東暗礁	〃	3	トゲトサカ類、アオヤガラ
31日午前	江津良	底採集	1	カニ、貝類

◎主な採集動物名 (☆印は1962年4月1日以降はじめての入箱)

無脊椎動物：ヒロードトゲトサカ ☆ギバナトサカ ハナヤギ ☆ヤギの一種

Achoporaの一種 カメノテ フタバベニツケガニ ホシマンジュウガニ、  
トゲアシガニ ムカデメリバ コイボウミウシ ヒオウギ ☆アミガサガイ  
スナダコ アヤウミシダ ナガウニ コシダカウニ シラヒゲウニ

魚類：アオヤガラ ☆オオスジヒメジ *Parapomene barbaricus* ツマアロアゴナシ  
ギンセイイシモチ ☆ハクテンハタ ☆タマガシラの一種 ☆コクテントラ  
ギス、☆サラサギンポ *Ranula kagoshimaensis* ☆ニセクロマスウ ホンソ  
メロケベラ クロホシベラ ☆フウライチヨウチヨウウオ ハタタテダイ  
ツノタシ ナガニガ

◎主な購入水族名

無脊椎動物：テナガコブシガニ ガザミ タイコフガザミ アミメノコギリガザミ  
テングニシ バイ ヒロガイ

魚類：ゴテンアナゴ ☆ギンアナゴ ブイシウミヘビ モンガラドクシ ハモ  
☆ブメアジの一種 ☆イトヒキアジ ☆トゲヨウジ コトヒキ ソコイトヨ  
リ ムツ キュウセン ☆クマサガフグ ☆コチ コバンザメ

◎8月31日現在、飼育中の動物は、総計334種2683個体以上で、その内訳は次の通り。このうち観覧水槽に収容展示中の動物は、315種2580個体以上。

カイモン類	1種	タモ類	3種	タコ類	1種
ヒドロ虫類	1	カブトガニ類	1	ウミシダ類	3
ウミトサカ類	2	フシツボ、カメノテ類	6	ヒトデ類	5
ヤギ類	6	エビ類	13	クモヒトデ類	3
ウミエラ類	1	ヤドカリ類	6	ウニ類	10
イソギンチャク類	6	カニ類	23	ナマコ類	6
イシサンゴ類	6	アメフサ類	3	軟骨魚類	6
ハナギンチャク類	1	ニ枚貝類	12	硬骨魚類	181
ホウキムシ類	1	巻貝類	23	カメ類	3
		ヒザラガイ類	1		

### 資 料

◎8月の気象(09時観測)

オ1水槽室(水温、比重はN024水槽)

	上 旬	中 旬	下 旬
晴天日数 15	6	4	5
室温(℃)	<u>27.0~28.2</u> 27.8	<u>27.0~28.0</u> 27.5	<u>26.0~28.6</u> 27.4
水温(℃)	<u>26.60~27.62</u> 27.19	<u>26.62~27.40</u> 27.10	<u>26.60~28.08</u> 27.19
比重(γ5)	<u>24.79~25.01</u> 24.92	<u>24.31~25.08</u> 24.64	<u>24.58~25.24</u> 24.90

新 館 (水 温)

H 水槽(℃)	<u>26.4~27.6</u> 26.9	<u>26.3~27.4</u> 26.8	<u>26.6~28.0</u> 27.3
T8 水槽(℃)	<u>27.4~28.4</u> 27.9	<u>27.2~28.2</u> 27.7	<u>27.4~28.6</u> 27.8



取 入 口

水 温 (°C)	<u>26.80 ~ 28.08</u> 27.46	<u>26.60 ~ 27.88</u> 27.31	<u>26.28 ~ 29.00</u> 27.75
比 重 (6.15)	<u>24.82 ~ 25.22</u> 25.03	<u>24.11 ~ 24.88</u> 24.64	<u>24.49 ~ 25.19</u> 24.83

昭和38年9月10日 (NO.132)

編集兼  
発行者

宮 地 依 三 郎

発行所

瀬戸臨海実験所振興会  
和可山寮 白浜町  
瀬戸臨海実験所内  
(Tel. 白浜温泉 515)